
猫は歌う

御剣剣次

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

猫は歌う

【著者名】

Z3989D

【作者名】

御剣剣次

【あらすじ】

御剣剣次の氣紛れ。詩というものに疎い御剣の詩。

歌う歌うよ猫は歌う。こやおんと一聲、伴奏を始めよつ。風と鈴の音が鳴り響き、ゆりかごを揺すりゆつな伴奏が。こやおん。

歌う歌うよ猫は歌う。こやおんと一聲、歌う歌う。一聲鳴けば風がおどつ、一聲鳴けば鈴も鳴く。こやおん。

歌う歌うよ猫は歌う。見初めたかわいいあの子のために。一生懸命歌つたら、隣である子も歌つてくれた。こやおん。

歌う歌うよ猫は歌う。こやおんと一聲命の声が。新しい命もこやおんと鳴いて。嬉しい歌をみんなで歌おう。こやおん。

歌う歌うよ猫は歌う。歌えば気分も良くなる。空腹だつて忘れられる。餌がとれない他の口こな、励まし合おうよ。こやおん。

歌う歌うよ涙も震えて。仲間が死んだよ車にひかれて。薄暗い住み家で歌えや歌え。友を泣いて送り出せ。こやおん。

歌う歌うよ猫は歌う。歌えばなんでもくつちゅらだ。暑けりゅや日

陰で、寒けりやみんな寄り添つて。歌えよ歌え。にゃおん。

歌う歌うよ猫は歌う。最期の時にもせいいっぱい。歌えや歌えやお迎えだ。歌が迎えを導いた。この歌が道しるべ。にゃおん。

歌う歌うよ猫は歌う。死んだ猫にも負けない声で、仲間は元気ににゃおんと歌う。新しい猫もにゃあにゃあと。そうしてみんなで歌えたら、一人でいても独りじゃない。みんなどこかで、同じ歌を歌つてゐる。天国の仲間も歌つてゐる。歌えや歌え、歌えや歌え。

にゃおん。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3989d/>

猫は歌う

2011年1月22日21時38分発行